

サイコロトーク2周目——やってみたいこと

単元の位置	1 SO	2 SO	3 YT	本時 4 YT	5 EC◎	6 EC◎	7 OH	8 OH◎
-------	------	------	------	---------	-------	-------	------	-------

前時：第3時 たからものの言い方・たずね方ときくワーク／次時：第5時 たからものカードをつくって話す（◎知技）

この時間を3行で ① I want to を足してサイコロトーク2周目をし、かきかたワーク①で書き写す
② 英語で言うのは太字だけ（台本の枠・読み上げ例も太字）。ほかは日本語でよい
③ ○5の目で I want to が出ているか

本時の目標	得意なことややってみたいことを、I'm good at や I want to を使ってサイコロトークで伝え合うとともに、音で十分に慣れた自分のことの文を、例を見ながら書き写すことができる。（知識・技能）
めあて	やってみたいことも入れて、サイコロトークを続けよう
評価	本時は記録に残す評価を行わない（○17-28 5の目で I want to が出ずに止まる子）

太字＝英語で言う／ふつうの字＝日本語でよい ・留意点 ◇全員へ ◆止まった子へ ◎記録 ○指導に生かす ▶スライド □ 紙 ⇒2＝2ページ目

分・形態	学習活動（S：予想される反応）	先生のことば	留意点・評価・▶〔紙〕
0-5 全体	あいさつ。教科書の歌（デジタル教材）。終わったらスライドショーを始める。	T Hello, everyone! How are you? みなさん、こんにちは。	▶S1
5-10 全体→ペア	帯：Small Talk①話題2 先生の得意なこと・やってみたいことの話を聞く→ペアで、得意なこと1つ＋やりたいこと1つ（相手を替えて2回）。 S: I'm good at soccer. I want to play soccer every day.	〔台本①話題2〕 T I'm good at swimming. Look! I swim every Saturday. T But I'm not good at music. I can't play the guitar! T So, I want to play the guitar. That's my goal this year. T How about you? What are you good at? Pair talk!（子：I'm good at soccer. I want to play soccer every day.） 進め方：相手を替えて2回。得意が出ない子は好きなことでよい	▶S2-4〔台本①〕 ◆止まった子には絵カードを2枚見せて Soccer? Or drawing? と選ばせる
10-15 全体	I want to ～. の言い方を、絵カードを見ながら先生のあとについて言う。	T 型：I want to _____. ①play soccer ②play the piano ③swim fast ④draw pictures	▶S5-6〔絵カード〕 ・want to のあとの形は説明しない。音のかたまりで言う
15-17 全体	めあてを読む。今日から5の目は「やってみたいこと」。	T 今日から、5の目は「やってみたいこと」です。	▶S7
17-28 3～4人班	サイコロトーク2周目（11分）。同じ目が出たら、前とはちがう内容にする。言えたら行にチェック。	T Roll the dice. Make one sentence! サイコロを振って、1文言おう。	▶S8-10〔活動シート1〕 ○5の目で止まる子を覚えておく（記録しない） ◆止まった子には絵カードを1枚渡し「このカードで1文」
28-37 ひとり	かきかたワーク①：My treasure is my book. をなぞる→ことばバンクから選んで I'm good at ～. と My treasure is ～. を書き写す。	T ' は文字の右上に小さく。文のおわりはピリオド。	▶S11-12〔かきかたワーク①〕 ・書き写すまで。自分で英文をつくらせない ・つづりは問わない
37-45 全体→ひとり	振り返りカードの毎時間の欄に1行。	T やってみたいことも言えたかな。 T Good job! See you! よくがんばりました。	▶S13-14〔振り返りカード〕

第4時 評価・板書・準備（前の日に読む面）

評価 本時は指導に生かす評価

本時は記録に残す評価を行わない。
○17-28 5の目でI want to が出ずに止まる子→かきかたワーク②の2（I want to の文・朝の時間）の前に、全体で1回言う（その場の手立て：絵カードの guitar を指してI want to play the guitar. を一緒に言い、自分のことに替えさせる）
評価に入れないこと：書き写しの字の形・つづり／得意なことの中身・苦手なこと／チェックの数・クリアしたか／声の大きさ・目線・挙手

板書計画

左	中：会話の型	右：Small Talk の1文
日付・第4時 めあて	I like I'm good at I want to My treasure is	I'm good at ~. I want to ~. (swimming・guitar の絵カード)
黒板の横：キーフレーズポスター（第1時から） テレビ（映すだけ）：5の目のお題・お手本の1文（映すだけ） 書かないもの：クリアした人の名前・数／児童の名前		

ALT

いるとき：・Small Talk はALT の得意なこと・やってみたいことでもよい（台本の流れのまま）
・I'm good at とI want to の発音のお手本
いないとき：・Small Talk は台本どおり先生1人で
・発音のお手本は先生が言う
ALT に頼まないこと：Please don't explain the -ing form.
Please don't ask students what they are not good at.
評価は担任がします。ALT に記録はつけてもらいません。

この時間の配慮 3つの点検

家：得意なことが出ない子は好きなことでよい。苦手なことは言わせない（先生の苦手の話だけ）
くらべる：クリアした人やその速さを数えない
目立つ：なし（班の中のやり取りだけ。全体の前で1人で話す場面はない）
単元計画の配慮③：得意なことが出ない子は「好きなこと」で代替してよい（I like で十分に伝わる）
単元計画の配慮④：英語が出ない子は絵カードを指す＋単語1つから。言えた文の数はくらべない

時間が足りないとき

削る順：①かきかたワーク①は1（なぞる）だけにして、2・3は朝の時間へ
②サイコロトーク（17-28）は8分で切る
削らないもの：5の目（I want to）を入れたサイコロトーク
前の時間が終わっていないとき：第3時のきくワークが終わっていないければ、朝の時間に回す（この時間にはしない）

準備物

- ☐ [Small Talk台本①] 先生用1部
- ☐ [活動シート1] 人数分（第2時のもの）
- ☐ サイコロ（なければ1～6の番号カード） 班に1個
- ☐ [かきかたワーク①] 人数分
- ☐ [絵カード] 提示用1部＋班数分
- ☐ [キーフレーズポスター] 掲示
- ☐ [振り返りカード] 人数分（単元を通して同じ紙）